平成 18 年９月期　第３四半期財務・業績の概況（非連結）　平成 18 年７月 24 日

上場会社名　株式会社システム ディ　　（コード番号：3804　Ｓ）
（ＵＲＬ　http://www.systemd.co.jp/　）
問 合 せ 先　　代表者役職・氏名　代表取締役会長兼社長　堂山　道生
　　責任者役職・氏名　専務取締役管理本部長　井ノ本登司
　　（ＴＥＬ：（075）256－7777 ）

１　四半期財務・業績の概況の作成等に係る事項

① 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無　：　無
② 連結及び持分法の適用範囲の異動の状況　：　無
③ 公認会計士又は監査法人による関与の有無　：　無

２　平成 18 年９月期第３四半期の財務・業績概況（平成 17 年 10 月１日　～　平成 18 年６月 30 日）

(1) 経営成績の進捗状況　　（百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 18 年９月期第３四半期	1,267	―	217	―	205	―	119	―
平成 17 年９月期第３四半期	―	―	―	―	―	―	―	―
(参考)平成 17 年９月期	1,513		301		288		170	

	１株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後１株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
平成 18 年９月期第３四半期	42	51	42	10
平成 17 年９月期第３四半期	―	―	―	―
(参考)平成 17 年９月期	64	14	―	―

(注)平成 18 年９月期第３四半期より四半期決算の開示を行っておりますので、平成 17 年９月期第３四半期の実績及び増減率は記載しておりません。

［経営成績の進捗状況に関する定性的情報等］

当第３四半期におけるわが国経済は、原油価格の高騰の長期化や金利上昇などの懸念材料があったものの、企業収益や個人消費の増加を背景に、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中、当四半期において当社はほぼ計画通りの業績をあげることができました。特に当社の二本の柱である学園ソリューション事業とウェルネスソリューション事業は、堅調な業績をあげております。学園ソリューション事業では『キャンパスプラン .NET Framework』が引き続き好評であり、中規模大学法人や公立大学への納品売上げ等も増加しました。これは、当社の業種特化型パッケージソフトによるトータルソリューションというビジネスモデルが、コスト面はもとより Web 機能等のパフォーマンスでも評価されてきたものと考えております。

ウェルネスソリューション事業では、中高年齢者を中心としたスポーツジムやフィットネスクラブの利用増加により、業界が活況を呈しております。また、手軽に運動できる小規模フィットネスクラブの新規出店に対応したシステムの売上も増加しており、好調な業績へと結びつきました。

この他、流通ソリューション事業、ソフトエンジニアリング事業においても、概ね堅調な業績をあげることができました。

この結果、当第３四半期の業績につきましては、売上高 1,267 百万円、経常利益 205 百万円、第３四半期純利益 119 百万円となりました。

(2) 財政状態の変動状況　　（百万円未満切捨）

	総　資　産	純　資　産	自己資本比率	１株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円　銭
平成18年9月期第3四半期	2,674	1,631	61.0	517　84
平成17年9月期第3四半期	―	―	―	―
(参考)平成17年９月期	2,182	938	43.0	347　75

(注)平成18年９月期第３四半期より四半期決算の開示を行っておりますので、平成17年９月期第３四半期の実績は記載しておりません。

［財政状態の変動状況に関する定性的情報等］
当第３四半期末の資産は、前事業年度末に比べ491百万円増加して2,674百万円となりました。これは、現金及び預金が407百万円増加したこと等が要因であります。負債は前事業年度末に比べ200百万円減少して1,043百万円となりました。これは、１年以内償還予定の社債が200百万円減少したこと等が要因であります。また、資本は前事業年度末に比べ692百万円増加して1,631百万円となりました。これは、資本金が252百万円、資本準備金が348百万円増加したこと等が要因であります。

(3) キャッシュ・フローの状況　　（百万円未満切捨）

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成18年9月期第3四半期	373	△350	384	576
平成17年9月期第3四半期	―	―	―	―
(参考)平成17年９月期	428	△419	28	168

(注)平成18年９月期第３四半期より四半期決算の開示を行っておりますので、平成17年９月期第３四半期の実績は記載しておりません。

［キャッシュ・フローの状況］
当第３四半期末の現金及び現金同等物は、前事業年度末に比べ407百万円増加し、576百万円となりました。
このうち、営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期純利益203百万円及びソフトウェア償却費139百万円等により373百万円の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、販売目的ソフトウェアの増加332百万円等により350百万円の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、株式発行による収入600百万円等により384百万円の増加となりました。

３　平成18年９月期の業績予想（平成17年10月１日　～　平成18年９月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通　　期	1,686	341	205

（参考）１株当たり予想当期純利益（通期）　70円85銭

［業績予想に関する定性的情報等］
当社は顧客の事業年度に合わせて製品・サービスを納入、稼動させる必要があることから、業績が毎年３月及び９月に偏重する傾向にあります。当第３四半期の業績につきましても計画通り進捗しており、平成18年４月27日に公表いたしました通期業績予想からの変更はございません。
※業績予想につきましては、本資料発表現在において入手可能な情報に基づく当社の判断によるものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と異なる可能性があります。

以　上

添付資料

１．四半期貸借対照表

		当第３四半期会計期間末 （平成18年６月30日）			前事業年度の要約貸借対照表 （平成17年９月30日）		
区分	注記番号	金額（千円）		構成比（%）	金額（千円）		構成比（%）
（資産の部）							
Ⅰ　流動資産							
１．現金及び預金		576,490			168,766		
２．売掛金		258,978			369,841		
３．たな卸資産		30,417			17,396		
４．繰延税金資産		17,960			18,793		
５．その他		21,026			18,714		
貸倒引当金		△400			△859		
流動資産合計			904,472	33.8		592,653	27.2
Ⅱ　固定資産							
(1)有形固定資産							
１．建物		272,205			285,784		
２．土地		517,192			517,192		
３．その他		13,690			12,087		
有形固定資産合計		803,088			815,064		
(2)無形固定資産							
１．ソフトウェア		211,614			347,315		
２．ソフトウェア仮勘定		623,818			302,196		
３．その他		2,080			2,080		
無形固定資産合計		837,513			651,592		
(3)投資その他の資産							
１．投資有価証券		7,057			6,740		
２．繰延税金資産		32,386			29,608		
３．その他		89,695			86,862		
投資その他の資産合計		129,140			123,210		
固定資産合計			1,769,741	66.2		1,589,867	72.8
資産合計			2,674,214	100.0		2,182,521	100.0

		当第３四半期会計期間末 （平成18年６月30日）			前事業年度の要約貸借対照表 （平成17年９月30日）		
区分	注記番号	金額（千円）		構成比（％）	金額（千円）		構成比（％）
（負債の部）							
Ⅰ　流動負債							
１．買掛金		76,962			70,961		
２．短期借入金		－			50,000		
３．1年以内返済予定の長期借入金		47,741			47,462		
４．1年以内償還予定の社債		－			200,000		
５．未払法人税等		28,896			71,397		
６．その他		101,332			85,432		
流動負債合計			254,932	9.5		525,253	24.1
Ⅱ　固定負債							
１．社債		200,000			100,000		
２．長期借入金		498,129			537,041		
３．退職給付引当金		44,853			39,493		
４．役員退職慰労引当金		45,064			41,789		
５．その他		30			30		
固定負債合計			788,077	29.5		718,354	32.9
負債合計			1,043,010	39.0		1,243,608	57.0
（資本の部）							
Ⅰ　資本金			454,560	17.0		202,560	9.3
Ⅱ　資本剰余金							
資本準備金		593,573			245,273		
資本剰余金合計			593,573	22.2		245,273	11.2
Ⅲ　利益剰余金							
１．任意積立金		8,000			8,000		
２．四半期(当期)未処分利益		573,968			481,631		
利益剰余金合計			581,968	21.7		489,631	22.4
Ⅳ　その他有価証券評価差額金			1,101	0.1		1,447	0.1
資本合計			1,631,203	61.0		938,913	43.0
負債・資本合計			2,674,214	100.0		2,182,521	100.0

２．四半期損益計算書

		当第３四半期会計期間 （自　平成17年10月１日 至　平成18年６月30日）			前事業年度の要約損益計算書 （自　平成16年10月１日 至　平成17年９月30日）		
区分	注記番号	金額（千円）		百分比（%）	金額（千円）		百分比（%）
Ⅰ　売上高			1,267,282	100.0		1,513,445	100.0
Ⅱ　売上原価			602,558	47.5		677,116	44.7
売上総利益			664,724	52.5		836,329	55.3
Ⅲ　販売費及び一般管理費			446,812	35.3		535,026	35.4
営業利益			217,911	17.2		301,302	19.9
Ⅳ　営業外収益			4,478	0.4		3,438	0.2
Ⅴ　営業外費用			17,389	1.4		16,655	1.1
経常利益			205,001	16.2		288,085	19.0
Ⅵ　特別利益			－	－		－	－
Ⅶ　特別損失			1,372	0.1		－	－
税引前四半期(当期)純利益			203,629	16.1		288,085	19.0
法人税、住民税及び事業税		86,000			119,700		
法人税等調整額		△1,708	84,291	6.7	△1,705	117,994	7.8
四半期(当期)純利益			119,337	9.4		170,090	11.2
前期繰越利益			454,631			311,540	
四半期(当期)未処分利益			573,968			481,631	

３．四半期キャッシュ・フロー計算書

		当第３四半期会計期間 （自　平成17年10月１日 至　平成18年６月30日）	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 （自　平成16年10月１日 至　平成17年９月30日）
区分	注記番号	金額（千円）	金額（千円）
Ⅰ　営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期(当期)純利益		203,629	288,085
減価償却費		19,932	28,514
ソフトウェア償却費		139,608	156,134
貸倒引当金の減少額		△458	△2,148
退職給付引当金の増加額		5,359	4,607
役員退職慰労引当金の増加額		3,274	3,528
受取利息及び配当金		△57	△62
支払利息		11,255	16,655
売上債権の減少額		111,190	67,147
たな卸資産の減少(増加)額		△13,021	7,606
仕入債務の増加(減少)額		15,229	△12,118
未払金の増加額		4,934	4,885
その他		11,941	10,847
小計		512,819	573,685
利息及び配当金の受取額		57	62
利息の支払額		△11,294	△16,618
法人税等の支払額		△128,501	△128,886
営業活動によるキャッシュ・フロー		373,080	428,242

区分	注記番号	当第３四半期会計期間 （自　平成17年10月１日 至　平成18年６月30日） 金額（千円）	前事業年度の要約 キャッシュ・フロー計算書 （自　平成16年10月１日 至　平成17年９月30日） 金額（千円）
Ⅱ　投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△5,842	△8,642
販売目的ソフトウェアの増加額		△332,034	△396,631
投資有価証券の取得による支出		△900	△1,202
保険積立金の積立による支出		△19,631	△18,195
保険積立金の解約による収入		8,220	6,088
その他		164	△1,390
投資活動によるキャッシュ・フロー		△350,024	△419,974
Ⅲ　財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の借入(返済)による収入(支出)		△50,000	50,000
長期借入金の借入による収入		110,000	－
長期借入金の返済による支出		△148,632	△51,379
社債の発行による収入		100,000	－
社債の償還による支出		△200,000	－
株式の発行による収入		600,300	56,000
配当金の支払額		△27,000	△26,000
財務活動によるキャッシュ・フロー		384,667	28,620
Ⅳ　現金及び現金同等物の増加（減少）額		407,724	36,888
Ⅴ　現金及び現金同等物の期首残高		168,766	131,877
Ⅵ　現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高		576,490	168,766